

# A-d 統合マネジメントシステム (IMS) 2012年の取り組み結果(2)

2012年 HORIBAグループIMS方針・目的・目標

グループIMS方針	グループIMS目的	グループIMS目標	グループIMS目標値	評価
<p>①私たちHORIBAグループは、世界中のどの地域においてもFirst Class Qualityの製品・サービスを通して、お客様のニーズにお応えします。</p> <p>②私たちの技術を応用し、科学技術の発展と環境、健康、省・創エネルギーに貢献するとともに、法規制及び社会的規範を遵守することを通じて、ステークホルダーとの共栄を図り、社会の発展のために積極的に寄与します。</p> <p>③グループ経営方針に則り、グループ会社全体の価値創造のため、達成計画を策定し、継続的改善に取り組みます。</p>	<p>2012年 HORIBAグループ方針 「HORIBA PREMIUM ～ Create First Class Value for MLMAP ～ 高品質な価値の創造 ～ 2015年中長期経営計画達成に向けて～」</p> <p>IMS目的</p> <p>①企業価値を創造する 1) グループIMSの構築を推進する</p> <p>②HORIBAブランドを向上する (顧客満足度の向上をめざしたものづくり) 2) 総合品質の向上を図る 3) 顧客要望に迅速に対応する 4) 社内外のルールや倫理綱領を順守する</p> <p>③安全で高効率なクリーンファクトリー造りを推進する(企業損失の防止) 5) 地球環境の保全に貢献する 6) 生産・業務の効率改善を図る 7) 業務上・通勤途上災害ゼロに挑戦する</p>	品質コスト(予防・評価・損失)の バランス配分と圧縮 (製品保証費の低減)	製品保証費を前年より削減する	△
		省エネ・省資源 (改正省エネ法対応：前年比以上削減)	原単位CO <sub>2</sub> 排出量前年比1%以上削減	○
		労働災害の撲滅	業務上災害・業務上交通災害(休業災害・ 不休業災害)をゼロにする	○
			職業性疾病ゼロを継続する	○
			通勤途上災害(休業災害)をゼロにする	○
		こころとからだの健康づくりの推進	健康診断二次検査受診率をアップする	○
			メンタル不調者数を低減する	○
		業務上交通事故の低減	加害人身事故をゼロにする	△
			自責事故(加害事故・自損事故)件数を 低減する	△
		顧客満足度の向上 特定重要顧客の評価ランク向上	お客様満足度を現状より改善する	○

○=目標達成, △=改善傾向, ×=悪化傾向